



【本件リリース先】

文部科学記者会、経済産業記者会、
科学記者会、広島大学関係報道機関

国立大学法人 広島大学
株式会社 タハラ

記者説明会（10月12日10時・廿日市市）のご案内

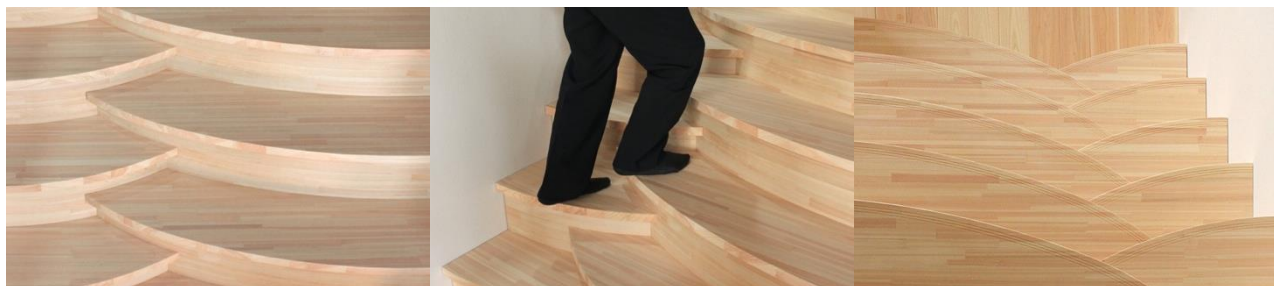
昇降時の負担を軽減できる階段「NeeSe」 産学共同研究から生まれたデザインが2018年度グッドデザイン賞を受賞

広島大学大学院教育学研究科の八木健太郎准教授と、階段・集成材の製造・販売を手がける株式会社タハラ（廿日市市）との共同研究から生まれた、昇降時の負担を軽減できる階段「NeeSe」が、2018年度グッドデザイン賞を受賞しました。

（掲載ページ）<https://www.g-mark.org/award/describe/47518>



GOOD DESIGN AWARD
2018年度受賞



段違いに組み合わされた階段に交互に足を運ぶことにより、高齢者や年少者に対して階段を上り降りする際の身体的負担を軽減することができる階段です。

このような段違い形式の階段は、これまで主に省スペース化のために使用されてきましたが、「NeeSe」では体感上の一段の高さを軽減するために採用している点が特徴です。また、コンピューター制御によって高い精度で加工される段板は、緩やかな曲線を描いており、段違い形式の階段の課題であった角のない階段を実現するとともに、独特の美しい表情を作り出しています。

審査においては、「特注の造作ではなくプレカットされたプロダクトとして、使用感も考慮して提供されている」点が評価されました。

階段が生活する上でバリアになりがちであるという現実に向き合いつつ、さまざまな身体条件の方々に、階段とともにある豊かな生活を提案いたします。

グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>



この度、本商品について、下記のとおり記者説明会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、是非、ご出席いただきたくご案内申し上げます。

記

日 時：平成30年10月12日（金）10時00分～10時40分

出席者：八木 健太郎 （広島大学大学院教育学研究科 准教授）

田原 真一郎 （株式会社タハラ 代表取締役社長）

場 所：株式会社タハラ 広島県廿日市市木材港北 15 番 1 号

【お問い合わせ先】

◆デザインに関すること

広島大学大学院教育学研究科 八木 健太郎

Tel：082-424-7147

E-mail：yagik@hiroshima-u.ac.jp

◆商品に関すること

株式会社タハラ 商品企画部

Tel：0829-32-6162 Fax：0829-32-6150

E-mail：kikaku-shitsu@wood-tahara.co.jp

◆報道（広報）に関すること

広島大学 財務・総務室広報部 広報グループ 佐々木 和人

Tel：082-424-3749 Fax：082-424-6040

E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報グループ 行

記者説明会（10月12日10時・廿日市市）のご案内

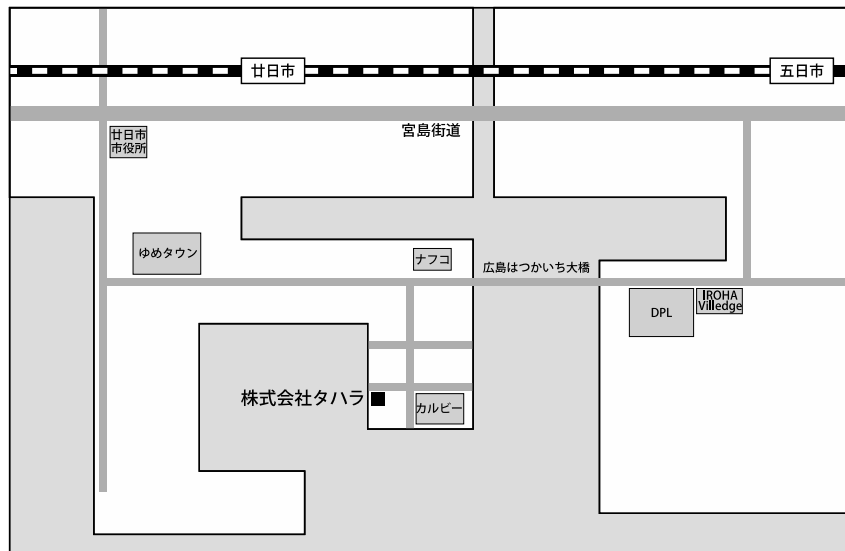
昇降時の負担を軽減できる階段 [NeeSe]
産学共同研究から生まれたデザインが2018年度グッドデザイン賞を受賞

日 時：平成30年10月12日（金）10時00分～10時40分

出席者：八木 健太郎（広島大学大学院教育学研究科 准教授）

田原 真一郎（株式会社タハラ 代表取締役社長）

場 所：株式会社タハラ 広島県廿日市市木材港北 15 番 1 号



広島はつかいち大橋西詰交差点を南へ、2つ目の交差点を右折すぐ。

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____（計 名）

電話番号 _____

※参加される場合はご記入頂き、10月11日（木）12：00までにご連絡願います。